臺灣日日新報 昭和十八年七月二十八日（水曜日） （第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）

臺灣新民報

本日夕刊六頁共

海軍特別志願兵令 勅令

けふ官報で公布

八月一日から施行

【東京發】陸軍に續いて海軍でも今度新に特別志願兵令が制定されることとなり二十八日附官報を以て公布された、これに伴ひ從來の海軍志願兵令は廢止されたが、新令は「海軍特別志願兵令」及び「海軍志願兵令」の二本立となつてゐる、「海軍特別志願兵令」は七月二十八日附官報をもつて公布され、八月一日から施行されることになつた、新令實施の暁は從來の志願兵令による志願兵の募集は行はれないことになつてゐる、新令は陸軍の特別志願兵令と同樣、海軍特別志願兵の入團期日は四月一日及び十月一日の年二回とするが必要ある時は臨時にも入團させることが出來る、第一期の志願兵は十七歳以上二十二歳未滿の者で現役は三年間（但し豫備役は十七歳に達する迄）豫備役は二年間（但し豫備役は十七歳に達する迄）後備役は五年間とされ、現役豫備役を通じて四年間である

一、海軍特別志願兵の募集は內地の鎭守府と同じく大湊、舞鶴兩海兵團、工作兵、衝重兵、主計兵で目下の所海軍兵はないが將來必要となつた場合には兵種の追加も行はれてゐる

一、募集、採用は鎭守府が海軍兵團毎に編成する募集採用委員會に於て行ひ銓衡に當つては身體檢查の外學科試驗を課し、學科は尋常小學校卒業程度の國語、算術、修身、地理、歷史、理科の中から出題されることになつてゐる

一、現役特別志願兵の入團期日は四月一日及び十月一日の年二回とするが必要ある時は臨時にも入團させることがある

一、特別志願兵の現役は三年間とし豫備役は現役終了後十二年間とする、第一期生現役は十七歳に達する迄四ヶ月間である

一、現役特別志願兵は入團と共に海軍二等水兵に任官し豫備役は現役終了後十二年間海軍豫備兵長として採用せらるる者は採用の日より十二月

一、又各志願兵のうち下士官に適する者は現役終了後引續き志願して下士官に任官することが出來る

一、海軍特別志願兵の募集に關する事務は海軍大臣官房に於て掌理し實施に關する事務は各鎭守府に於て掌理する

一、海軍特別志願兵の入團者は內地の鎭守府と同じく大湊、舞鶴兩海兵團に入團する志願兵と同樣に取扱はれるが、入團後は特別志願兵令施行規則第一九二四年七月「海軍志願兵令」及び「海軍志願兵令施行規則」が七月二十八日附官報をもつて公布され、八月一日から施行されることになつた、新くし新設、基準が甲は大體從來の基準と共に一段と引き上げられ從つて從來の志願兵令は廢止されるが、志願兵に關する經過規定を設けてゐるので從來の志願兵は從來通り取扱はれることになつてゐる

一、海軍特別志願兵の入團期日は四月一日及び十月一日とするが必要ある時は臨時にも入團させることがある

一、現役特別志願兵は三年間とし豫備役は現役終了後十二年間とする、第一期生現役は十七歳に達する迄四ヶ月間である

ムンダ方面の相貌一變

海空の反攻を悉く擊退

我が態勢絶對不敗

前線歸還の小野氏語る

【〇〇發表】二十六日發同盟】南方前線ムンダ方面の戰況は我が海空の反攻を一段と强化するに至つた、從來ニュージョージヤ・ソロモンにおいて敵機を擊墜すること數十機に及ぶ場合でも我が方の損害は僅かに數機に過ぎず、しかも我が方の損害は殆んどが地上に於ける敵の爆撃によるものであつて空中戰鬪に於ける我が方の損害は極めて僅少であつた、然るに最近に於ては敵機を擊墜すること數機に過ぎざるに反し我が方の損害は增大の傾向を辿つてゐる、これは敵が我が戰鬪機の性能を研究し我が戰鬪機の弱點を衝く戰法を採つてゐるからである、即ち敵は我が戰鬪機の後下方から攻撃を加へ來り我が戰鬪機が敵機を追撃して後下方に降下する際を狙つて攻撃を加へ來るのである、從つて我が戰鬪機は敵機を擊墜すること數機に過ぎざるに反し我が方の損害は增大の傾向を辿つてゐる、これは敵が我が戰鬪機の性能を研究し我が戰鬪機の弱點を衝く戰法を採つてゐるからである、即ち敵は我が戰鬪機の後下方から攻撃を加へ來り我が戰鬪機が敵機を追撃して後下方に降下する際を狙つて攻撃を加へ來るのである

【〇〇發表】二十六日發同盟】ムンダ方面の戰況は我が海空の反攻を一段と强化するに至つた、從來ニュージョージヤ・ソロモンにおいて敵機を擊墜すること數十機に及ぶ場合でも我が方の損害は僅かに數機に過ぎず、しかも我が方の損害は殆んどが地上に於ける敵の爆撃によるものであつて空中戰鬪に於ける我が方の損害は極めて僅少であつた、然るに最近に於ては敵機を擊墜すること數機に過ぎざるに反し我が方の損害は增大の傾向を辿つてゐる、これは敵が我が戰鬪機の性能を研究し我が戰鬪機の弱點を衝く戰法を採つてゐるからである、即ち敵は我が戰鬪機の後下方から攻撃を加へ來り我が戰鬪機が敵機を追撃して後下方に降下する際を狙つて攻撃を加へ來るのである

貧弱な重慶抗戰力

米の著名評論家も悲觀

【ワシントン二十六日發同盟】ソロモン群島、ニューギニヤ方面に於ける日米の決戰は日本軍の退却によつて一段落を告げたが、この間米國の著名な軍事評論家ウォルター・リップマン氏は二十六日附ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン紙上に「日本の戰爭遂行能力」と題する論文を掲げ、日本の戰爭遂行能力は米國の一般人士が考へてゐるよりも遙かに强力であるとの見解を述べてゐるが、その要旨は次の如くである

日本は支那大陸に於ける戰爭を通じて、その戰爭遂行能力を發揮してゐるが、日本の戰爭遂行能力は米國の一般人士が考へてゐるよりも遙かに强力であるとの見解を述べてゐるが、その要旨は次の如くである

日本は支那大陸に於ける戰爭を通じて、その戰爭遂行能力を發揮してゐるが、日本の戰爭遂行能力は米國の一般人士が考へてゐるよりも遙かに强力であるとの見解を述べてゐるが、その要旨は次の如くである

伊國の訓令に基き 戰爭遂行方針不變

駐日伊大使 重光外相に通告

【東京發】インデルリ駐日イタリア大使は二十七日午後四時半外務大臣官邸を訪問、本國政府の訓令に基きイタリア政府に代つて左の如き通告を行つた

重光外相、駐伊大使と懇談

【東京發】重光外相は二十七日午後四時半外務大臣官邸において、イタリアの政變に關しインデルリ駐日イタリア大使の來訪を受け懇談を遂げたが、午後四時半外相官邸にインデルリ大使を招き會談したが、會談は約一時間に亙り重光外相より政變後の日伊關係について意見を交換したものと見られる

少將に進級

故一木清直陸軍大佐

【東京發】陸軍省では二十七日附を以て左記の如く進級發令した

陸軍大佐 一木 清直

任陸軍少將

一木淸直少將は靜岡縣出身昭和二年三月步兵第卅聯隊中隊長、同年七月步兵第卅聯隊大隊長、同三年八月步兵第卅聯隊附、同十一年四月步兵第卅聯隊長、同十二年五月步兵第卅聯隊附、同十三年八月步兵第卅聯隊附、同十四年八月步兵第卅聯隊附、同十五年八月步兵第卅聯隊附、同十六年一月步兵第卅聯隊附、同十七年七月步兵第卅聯隊長、同十八年五月現任に就任、其の間支那事變に從軍、數次の戰功により勳三等に敍せられ功三級金鵄勳章を授與された、今回の進級は昭和十二年以來五回目の進級であつた

農家の基本調査

八月一日現在で行ふ

【東京發】農林省では來る八月一日現在で全國農家に對し、水稻、陸稻、麥、大豆、小豆、甘藷、馬鈴薯、木綿、煙草、蠶繭、繭、菜種、胡麻、落花生、藺草、除虫菊、蜜柑、林檎、梨、葡萄、柿、栗、茶、桑園、飼養蠶種、飼養蠶數、農家人口、農家戶數、自小作別、農業勞働者數、經營耕地面積、耕作反別、主要作物作付反別、養蠶及び蚕業用桑葉收穫反別、動力農機具數等の八項目となつてゐるとの四年振りに實施された調査は次の通りである

一、農家總數及農家戶數
二、農業勞働者數
三、自小作別
四、經營耕地面積
五、耕作反別
六、主要作物作付反別
七、養蠶及び蚕業用桑葉收穫反別
八、動力農機具數

素より微動だにせず

帝國の戰爭遂行方針

外相說明

【東京發】本日の閣議、ベドリオ首相は先づ中心となつてソロモン方面の戰況に關し詳細說明を行ひ、次いで重光外相は獨伊兩國に對する伊國政變の影響に關し

社說

國內諸態勢の再檢討

一切の無駄を排除すべし

戰局は部分的に於ける現地の重要攻防は強烈を極め、殊死の戰ひは益々熾烈、赤熱的の戰ひは益々熾烈であるが、地中海周邊は依然として局地的に於ける戰ひつゝあるが、今後も尙ほ幾多の曲折を經過するであらう。而して此の間に於ける獨逸の動向は、先づ何よりも獨ソ戰線の推移と密接不可分の關係にあるが、獨逸は今次の對ソ攻勢に於て、其の全力を傾倒し、之が成果の如何は、獨逸の興亡を決するものであるとの決意を以て、今次の對ソ攻勢に臨んだのであるから

荒鷲の戰果の蔭に
空の庶務偵察機隊
彈幕冒し悠々任務完遂

羅災地を審に視察
大安溪流域を巡視

敵機模型と防空展
準備整ひけふ愈よ開幕

本島出身海軍工員
前線に銃後に活躍
菊池中佐から說明

米濠兵携帶の熱帶地心得 (下)
密林戰鬪に戰々兢々
恐怖の的ミユーキヤ戰果

公試運轉上々
沿岸輸送に一威力加ふ

青年團の責務重大
全島で地區別團長會議

圓滑配給座談會
消費者"素者"集まる

手厚く軍司政長官ら
東部軍司令部葬
東京都葬として執行

農村は大助り
水田に關ふ學童激勵

電話 五七四 移轉開通

大武山上に忠靈碑

教化に活かす高砂精神
建立工事には山の社衆が

【高砂】大武山麓蕃人部落に於ける戰歿者の忠靈を祀る忠靈碑は蕃人部落の名譽の下に建立されることとなり、林檢察官部長は二十七日午前九時より同部落に於て地鎭祭を擧行した。同碑は高砂精神の象徴として蕃人の手で完成し度いと蕃人一同は勇んでゐる

郵貯一億圓達成記念作文
東石郡から入選

【朴子】臺灣郵便貯金一億圓達成記念作文募集に關し朴子郵便局より發表があつたが東石郡からは小學校の部一、二等五名、三等佳作十名、中等學校の部一等一名、二等二名、三等佳作二名、女子の部一等一名、二等二名、三等佳作二名、一般の部一等一名、二等二名、三等佳作二名、計三十五篇の入選があつた

第一回産業奉公委員會
増産・配給問題討議
皇奉臺南州支部で開催

【臺南】皇民奉公會臺南州支部第一回産業奉公委員會は二十七日午前十時より同支部會議室に於て開催したが出席者は委員長代理として出席した知事官房主事、委員として出席した警察部長、經濟部長、農業會長、商工會長、産業組合中央會臺南州支部長、州内各郡守、各市尹、各郡産業課長、各市經濟課長、各郡農會長、各郡産業組合長、各郡守の指名した各種團體の代表者等二十名、幹事として出席した州内務部長、經濟部長、農業會技師、産業組合中央會臺南州支部參事

（第二類）（明治一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十八年七月二十八日（水曜日）　臺灣日日新報　第一万五千五百九十號　(一)　A

夕刊

臺灣日日新報

七月二十七日

企業整備を中心議題
警察、經濟部長合同會議

【臺北電話】企業整備實施要綱決定後二十七日の新聞發表に關聯し警察部と經濟部とにおいて關係者を招集し二十七日より二日間の豫定にて臺北市内各會場に於て合同會議を開催することとなり二十七日午前八時より内務局第一會議室に於て警察部と經濟部とに分れ各部毎に左記事項に關し協議を遂げ二十八日午後一時より合同會議を開催することとなつた

一、企業整備實施要綱決定後の對策
一、企業整備實施に關する警察部と經濟部との連絡
一、其の他

企業整備の三主眼
岸商相、陣頭指揮を要望

今回の企業整備は戰力の增强を直接目的としているのであるから

整備　された工場の勞務、設備資材等が最も緊要部門に迅速的確に動員されなければならないことは言ふまでもないのであるが、その動員の實現において從來の如き關係官廳の權限爭ひ等の弊害を除去し、從つてなるべく簡素化して動員せられた勞務、設備資材等が最も緊要部門において其の生産力發揮の實を擧げ得るやう萬全の措置が講ぜられなければならない。從つて從來の關係官廳の權限に屬する事項の中、特に緊急を要する事項に關しては、その權限を一時的に中央又は地方の適當なる官廳に委任し、或は關係官廳相互間の協議を以て處理する等、企業整備の實施に當つては、その實施を阻害することなく、しかも企業整備の目的を完全に達成し得るやう、關係官廳の權限に關する特例を設けることが必要である

堅い　決意を持つて臨まれよ

次に岸商相は「企業整備は單なる數字的整理ではない、生産力擴充の一環として行はれるものであるから、各位は今次の企業整備の實施と政府の强い決意とを深く認識せられ全力を擧して國家指導に當られたい、多くの人の一生の運命に關する重大な問題であるから、各位は今次の企業整備に當つては、その三主眼を徹底的に實現するやう十分の努力を拂ふと共に、整備實施の實績を擧げ得るやう堅い決意を持つて臨まれよ」と强調した

重點　部門に集中

次に石渡經濟部長は「企業整備の第一は生産力化せられざるものの第一は生産力化せられざるものの整理であり、第二は生産力化せられんとするものの整理であり、第三は生産力化せられんとするものの整理である。即ち整備實施に當つては、第一に生産力化せられざるものの整理に重點を置き、第二は生産力化せられんとするものの整理に重點を置き、第三は生産力化せられんとするものの整理に重點を置くべきである。從つて整備實施に當つては、その實施を阻害することなく、しかも企業整備の目的を完全に達成し得るやう、關係官廳の權限に關する特例を設けることが必要である。即ち

パン一切れ榮養滿點

前線、銃後最適の決戰型食糧に成功

一石數鳥の〝完成食糧〟

根源……ともすると榮養化物、どこか安心出來ないと云ふ感じで消費する傾向

勞力　我が國民は從來米食に慣れ過ぎるから勞働には適當するが、麥食、粟食、雜穀、時間の關係と二百七、八分の效力をもつてゐる、この點に榮養價は白米麥と二十九對に當る人間への供給によつて效能なく勞働され、二十數個の蛋白質は白米麥の蛋白質と三十九對四パン（二百錢五十錢つゝ）を食に取りたゞけでも成人男子の一日分の勞働に必要な蛋白質の半分以上の勞働となつてゐる、臺北市民勞働の現狀なほ白米麥の大半を占めてゐる、臺北市民勞働の現狀

米麥足の折から決戰食として色々手段が講ぜられてゐるが只腹を滿たすだけでは國の一大損失とは言ふ迄もない、國民の一日も早く榮養滿點の食糧に切換へる事が肝要である

節約　それかゝわからない副食物が多く必要なから經濟的にも榮養的にも米麥や魚の百割以上の節約となる、一日一人當り米麥二合五勺を節約すれば一日にして二十萬人分、一年にして七千三百萬人分の米麥を節約することが出來るから驚くべき數字である

究　を續けて來たが、戰時に最適最良の食糧として用ひられ、その效果百點に百點、第二百四十四回臺北州會に於けるビタミンB一の缺乏による脚氣の發生を防ぐ爲ビタミンB一の缺乏による脚氣の發生を防ぐ爲ビタミンB一の缺乏による脚氣の發生を防ぐ爲